

社協だより



音楽レクで 大賑わい♪



誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します



編集・発行

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会

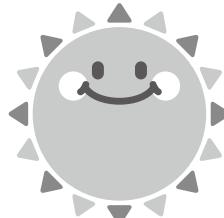
<http://care-net.biz/15/sado-shakyo/>

佐渡市社協

検索



佐渡市畠野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156



ボラ日和



ボラ日和に
関するお問合せは
佐渡市ボランティアセンター
☎81-1155

気になる活動がありましたら、ボランティアセンターまたは最寄りの社協各支所までお問合せください。活動回数などもご相談できます。

デイサービス

デライヤーかけやレクリエーションのお手伝いなどを行います。(小木デイサービスセンターつぐし急募です!)歌や踊りの披露などをしていただけれる余興ボランティアも、引き続き募集しています。社協の各デイサービスは、佐渡市の健幸ボインテの対象施設になっています。



生活支援ボランティア (ごむしんネット)

高齢者や障がいのある方などの「ごみ」出しや買い物などのお手伝いをします。(両津地区不足しています。)



移送サービス (運転ボランティア)

通院等の送迎を車イス対応の車両(軽自動車)を使って行います。



配食サービス

高齢者等の「利用者の自宅へお弁当をお届けし、安否確認を行います。



おはようコール

高齢者のお一人暮らしの方等へお電話をしてお身体の様子や、日常生活のお話などをお聞きします。



社会福祉協議会で行っている事業や施設のボランティア情報です

◆ボランティア求人情報

活動の様子を「」紹介します

◆配食サービスボランティア

週2回～3回くらいの頻度で活動している方が多いボランティア活動です。ご利用者の方のお元気な顔を見るのが嬉しいという声も聞かれます。長く続けている方も多い活動です。



◆おはようコールボランティア

羽茂地区のおはようコール事業は、ボランティア団体「おはようコールはもち」で実施しています。月1回、次月の当番などを決める打ち合わせ会と情報交換を行い、ご利用者に声で安心をお届けしながら、見守り活動を行っています。一緒に活動してみませんか?



社協事務所でお弁当を受け取り出発!

SNSで
情報発信中

佐渡市
ボランティア
センター
公式LINE



ボラセン
E元ド
次一
ニコ



佐渡市社会福祉協議会
会長表彰



10月8日（火）、アミューズメント佐渡で第19回佐渡市社会福祉大会を開催し、長年にわたって佐渡市の社会福祉やボランティア活動の発展に尽くされた方々への表彰を行いました。

式典の後は世界最高齢プログラマーの若宮正子さんによる記念講演と、ピラティスインストラクターの洲崎純子さんを迎えてのエクササイズ。お集まりくださった皆さんには「まだまだこれから！」と、元気を持ち帰っていただけたこと思います。

佐渡市の福祉の進展に尽くされた18名、4団体の方々が表彰されました。

（順不同）

社会福祉の進展に尽くし、その功労特に顕著な方

岩崎 紹代さん（橘） 本間 英子さん（三瀬川）

民生委員・児童委員で10年以上勤続し、特に功労顕著な方

濱田 忠男さん（真更川） 菱川 民恵さん（相川坂下町）

中川 洋一さん（相川大浦） 石塚 紗子さん（戸中）

朝山 本章さん（高千） 平腰 洋子さん（五十浦）

松井 育子さん（新穂潟上） 中川 順子さん（畠野）

相田 敏明さん（栗野江）

社会福祉事業施設・団体の役員並びに評議員としての在職期間が10年以上あり、特に功労顕著な方

清水 紀治さん（東大通） 藤井 光さん（羽茂本郷）

社会福祉事業施設・団体の職員としての在職期間が20年以上あり、特に功労顕著な方

出崎 敦さん（相川大浦）

本会の役員並びに評議員で10年以上勤続し、特に功労顕著な方

塚本 明人さん（両津湊） 佐藤 美恵子さん（飯持）

清水 英次さん（小木町） 穂野 富士雄さん（羽茂上山田）

社会福祉の進展に尽くし、その功労特に顕著な団体

寄り處あそさん運営委員会（畠野地区）

いさりびの会（相川地区）

五日市サロン（新穂地区）

大崎福祉会（羽茂地区）

地域福祉のさらなる充実を目指して



現在89歳の若宮さんは、定年退職後、お母様の介護をしながら独学でパソコンを習得し、インターネットを通じて世界を広げられたそうです。当時について、「介護もあつて忙しかつたけれど、インターネット上でみんなとつながっていたから孤独ではなかつた。」と話されました。

また、IT先進国であるデンマークの取り組みを例に挙げて、デジタル化による経済効果などについて触れ、「日本も少子高齢化が進んでいます。地域や国が押しつぶされないように、高齢者も生活にITを取り入れよう。そして、高齢者の活性化で地域社会を活性化しよう。」と話されました。

最後に若宮さんは、「不確実で変化の激しい時代だが、どんな時代でも、たくましく生きるチカラと叡智と柔軟性があれば、きっと素晴らしい未来が待つていて。」と締めくくり、会場からは大きな拍手が送られました。

記念講演

「単なる長寿」から
「健康寿命」へ、
そして「活動寿命」へ。

講師 若宮 正子 様



手話通訳・要約筆記



授産品販売



会場まで足を運んでくださった皆さん、ボランティアとしてご協力くださった皆さま、授産品販売で会場を盛り上げてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

エクササイズ

「スッキリ美姿勢で、
健康寿命をのばそう！」

講師 洲崎 純子 様



● 社協の使命―地域福祉事業を紹介します

生活支援体制整備事業



この事業は、社協が市の委託を受けて実施しているものです。現在、社協にはUCC（生活支援コーディネーター）、別名「地域支え合い推進員」と呼ばれる職員が4名いて、住民主体による見守り活動や移動支援、買い物支援や居場所づくりなどに取り組んでいます。どれもゼロから作り出すのではなく、もともと地域にある資源（ヒト・モノ・サービス等）を見つけ出し、それらを紡ぎ合わせて、その地域に合った暮らしのしづみを整える仕事です。

一方で、市や民間業者と協力して取り組みを進めていくこともあります。その一つが、移動販売による買い物支援と移動販売を通じた地域の居場所づくりで、週に1回、ウエルシア薬局株式会社の移動販売車「うえたん号」が食料品や日用品を積んで地域を回ります。住民の皆さんには予定時刻の30分ほど前から



移動販売を利用している 皆さんにお話をうかがいました

- ・ ふだん集まることが多いので、移動販売に合わせて集まって友達に会えるのが嬉しい。
- ・ この時間はいつも笑い声が聞こえていて楽しい。
- ・ 家についても話す相手がないが、ここに来ればみんなに会えて話ができる。
- ・ 買ったものを家まで運んでくれる人がいて、とても助かっている。

宅配・生活支援サービス取扱店一覧 皆様の暮らしを サポートします

高齢者等の見守りを兼ねた宅配や出張サービスに対応できる店舗です

お店に問い合わせるときは、「冊子を見た」と伝えただくと
ご注文等がスムーズに
伝わります



生活必需品の買い物にお困りの方へのサポートとして、移動販売のほかに、見守りを兼ねた宅配や出張サービスなどを行っている店舗・事業所があります。佐渡市ホームページの「佐渡市宅配・生活支援サービス取扱店一覧」をご覧ください。



※「うえたん号」の運行スケジュールは佐渡市のホームページでご覧いただけます。



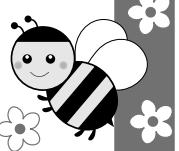
集まり、おしゃべりをしながら移動販売車を待つようになりました。そこで、買い物が終わってからも交流できるようにUCCが地域に声掛けを行うと、区長さんが柿箱を裏返した即席のイスを用意してくれたり、近所の方が小屋を開放して日差しや雨風をしのげるようしてくれたりして小さな居場所が生まれ、地域の茶の間・サロンの立ち上げにつながった例もあります。外出や他者との交流の機会が増えることは介護予防の面でも大きな効果がありますので、これからも支え合いのしづみが地域に整いつつ、サポートしていくたいと願っています。

ただし、あくまでも主役は地域の皆さんです。UCCは黒子として地域の皆さんを精いっぱい応援しますので、皆さんの「こんなことをやってみたい！」をたくさん聞かせてください。1連絡お待ちしてます。



このページの内容に関するお問合せは地域福祉係（☎81-11555）まで

成年後見セミナー



判断能力が不十分になり、自分一人では契約や財産の管理などを行うことが難しい方が安心して暮らすことができるようになり、お手伝いします。成年後見制度の利用をお考えの方は、1)相談ください。

●成年後見セミナーの1)案内

今年の成年後見セミナーは、国の成年後見制度利用促進専門家会議の委員である水島俊彦弁護士をお招きし、成年後見制度の改正を見据えたお話を今後の地域における権利擁護支援のあり方などについて考え、学びます。

ぜひ1)参加ください。



*日 時 令和6年11月25日(月) 13時30分~15時30分
 *会 場 あいぽーと佐渡 多目的ホール
 *基調講演

成年後見制度の未来

~地域における権利擁護支援を考える~

講 師 日本司法支援センター(法テラス)本部
 常勤弁護士 水島 俊彦 氏

*パネルディスカッション
 コーディネーター 弁護士 水島 俊彦 氏
 パネリスト 市民後見人 長谷川 英夫 氏
 佐渡市社会福祉協議会
 福祉課 須藤 信宏

お申し込み

お電話 (81-11155) または
 二次元コードからお申し込み
 ください。



生活自立相談支援センター



平成27年4月に「生活困窮者自立支援法」が施行されたことに伴って社協内に設置された相談窓口です。『暮らし』や『仕事』のことで困った時、ひとりで悩まないで1)相談ください。生活や経済的な困り1)について専門のスタッフが話をうかがい、一人ひとりの状況に応じた解決方法を一緒に考えていきます。

《相談内容の例》

- *収入が不安定で、生活費のやりくりに困っている。
- *仕事をしたいのに、なかなか決まらない、続かない。
- *仕事を辞めて、生活や住まいのことで今後が不安。
- *借金が多くて、どうしたらよいか悩んでいる。
- *困っているが、どこに相談していいのか分からぬ。

相談は無料です。また、秘密は守りますので、1)安心ください。

生活福祉資金貸付制度

この制度は、経済的自立と生活の安定のために、資金の貸付と必要な相談支援を行います。

- *実施主体: 新潟県社会福祉協議会
- *対象: 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯
- *主な資金の種類: 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金

世帯が抱える課題に応じて、生活自立相談支援センター等と協力して相談支援を行います。各資金には貸付の条件・基準があります。詳細についてはお問い合わせください。

輝く島の たつ年さん

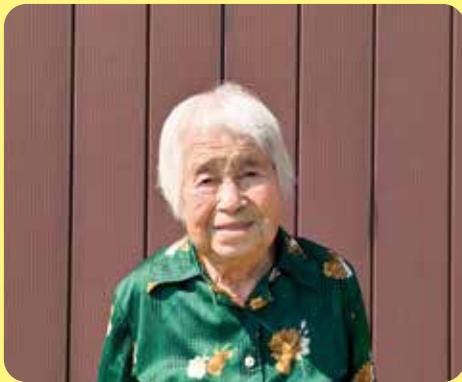
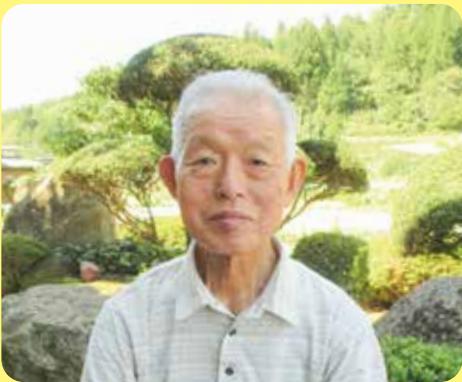
★辰年の皆さんの趣味や楽しみ、健康の秘訣を教えます★

★自薦・他薦を問わず、元気な60年の方を募集しています。応募が集中した場合はご期待に添えないこともありますので、ご了承くださいますようお願いします。

菊池 きくち ヒナさん 畑野地区

近くの畑で、自分が食べる分くらいの大根や玉ねぎなどの野菜を作り、ジャガイモは子供にも送っています。無理をせず、気が向いたときに畑へ行くようにしています。歩くのは苦にならないので、時々2km先まで歩いて野菜種を買いに行っています。昔から歩いて通勤をしていましたおかげで、今でも足腰が丈夫なのかなと思います。

佐々木伸彦さん ささきのぶひこ 赤泊地区
昭和3年生まれ
里山の杉の木が根を張りじっとして生きている姿を見ていると、感動を覚えます。平均寿命を過ぎてもなお、健康で生活できているありがたさをつくづく感じています。これからも、短歌やグラウンドゴルフを楽しみながら、地域の見守りや支え合いなど、自分のできることをできる範囲で無理せず長く続けていけたらと思います。



社協ディさんぽ

小木ディサービス センターつくし

小木町194番地4
☎ 86-3870

今回は、「小木ディサービスセンターつくし」において絶好のドライブ日和！

ちょうど利用者の皆さんが送迎車に乗って出かけるところで、わくわくした気持ちが表情から伺えました。

20分くらい車を走らせ、江積の農村公園に到着。広場にあつたブランコに「懐かしいー。何十年ぶりだろう。」と言いながら腰を掛け、ゆりゆりと漕いでみる方もいらっしゃいました。



海を眺めたり散歩をしたり、「気持ちいいなあ」と話しながら、思い思いゆつたりとした時間を過ごすことができたようです。

ディサービスセンターでは色々なイベントを企画しています。体験利用もできますので、ぜひお気軽にご連絡ください。

